

今回は、1年生のオンラインセミナー 第25回 の報告です。

## ◇ オンラインセミナー「関ジモト大学online」

今年度は、例年夏休みに行っているフィールドワークに代わって、オンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学online」の場をお借りして、関市内の27企業と生徒が意見交換を行い、各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞きました。

各企業と生徒の交流について、第1回から第27回までシリーズで紹介します。

## ◇ 第25回 株式会社 ヤマジ

### ◆印刷業

圧着ハガキをはじめ、様々な印刷物を制作しています。また、印刷だけに止まらず、AIやVRなどを活用した、様々な販売促進のお手伝いをしています。



SDGs	今後の目標	3 すべての人に健康と福祉を	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくも責任 つかう責任

### ◆オンラインセミナー「関ジモト大学online」に参加した生徒の感想

- ・起業というのは、ちょっとやそっとの事ではなし得ないことだと思っていましたが、少しの知識と好奇心と、挑戦する勇気とお金があればなし得るのだと知り、とても驚いた。
- ・会社を経営している山中さんの仕事へのモチベーションが「家族を食わしていくため」だったことが驚いた。一番の目標はそれなのに、ヤマジという会社はお金を得ることだけでなく、人々を助けたり、間接的に政府を助けている。そうなる活動をしている。そのことが素敵だと思った。
- ・私が感心したことは、どのようにすれば利益が出るかを考え抜いて経営していることです。あらゆるパターンを試してみて、いいものだけを使っていました。リスクに躊躇せずに、広告費など、お金を使うところは使うということがすごいいました。
- ・大人用のオムツの開発で、これまでは、オムツを変える時間が決まっていた、その時間に変えていたけれど、尿で発電して Bluetooth とつなげることで、いつオムツを取り換えなければいけないかが分かるようになるという技術がすごいいました。
- ・世界に目を向けていて、これから起業するとしたら、どうすればよいかを教えていただけた。また、人脈をととても大切にしていることがわかった。
- ・大人用オムツのコストをいかに下げられるのかを考えていくことの必要性がわかった。コストを下げることで、より多くの施設が買ってくれるようになり、介護従事者の負担が減り、介護されている側も気持ちよくなり、QOLも上がると思う。